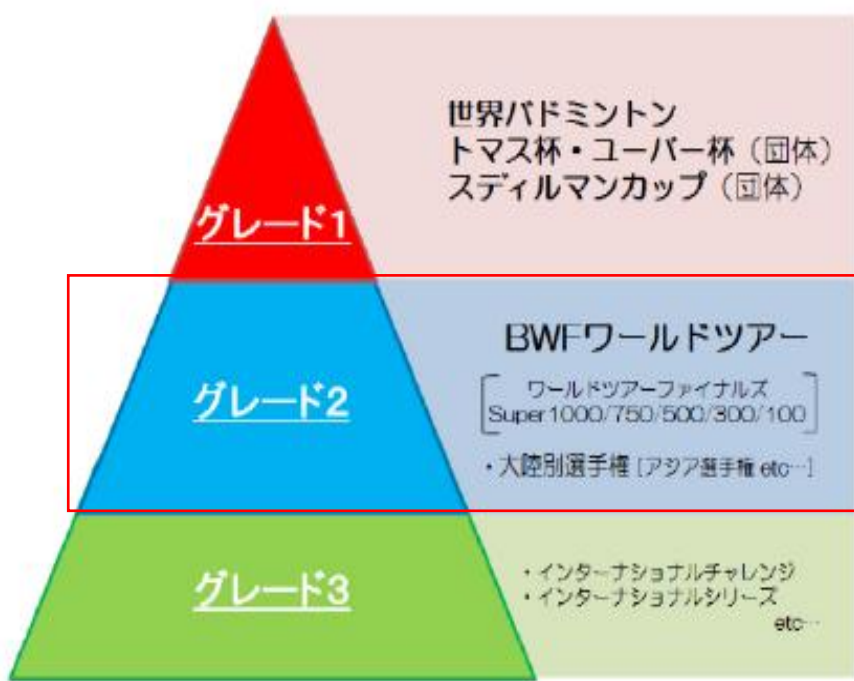


1 大会概要について

パリオリンピックのメダリストなど世界各国のトップ選手が参加する世界バドミントン連盟公認のワールドツアー（Super500）を令和5年（2023年）から熊本で3回目となる開催。

- 【日 程】：令和7年（2025年）11月11日（火）～16日（日）
- 【会 場】：熊本県立総合体育館 ※ 練習会場 ナースパワーアリーナ（市立総合体育館）
- 【競技種目】：男女シングルス、男女ダブルス、混合ダブルス計5種目
- 【参加者数】：選手220名（16の国と地域）
- 【総観客数】：19,308人
- 【その他】：令和8年（2026年）まで熊本で開催

〔BWF（国際バドミントン連携）ワールドツアー〕



ランク	大会名
ファイナル	ワールドツアーファイナル
Super1000	全英OP、中国OP、インドネシアOP、マレーシアOP
Super750	日本OP、デンマークOP、フランスOP、中国、インドOP、シンガポールOP
Super500	香港OP、韓国OP、タイOP、インドネシアMS、マレーシアMS、オーストラリアOP、 <u>日本MS（熊本）</u> 、フィンランドOP、カナダOP
Super300	台湾OP、ドイツOP、韓国MS、ニュージーランドOP、スペイン、スイスOP、タイMS、USOP、ハイロOP、インド、フランス、オルレアンOP、台北OP、Hylo OP(ドイツ)
Super100	インドネシア1・2、ベトナムOP、Kaohsiung OP、チャイナMS、アブダビMS、マレーシア、インド1・2

2 試合会場の様子について

「熊本マスタースジャパン」大会6日目 11月16日（日）
男子シングルス決勝：奈良岡功大（日本）VS 西本拳太（日本）

